

連絡先:自動車交通局技術安全部審査課  
 リコール対策室  
 TEL:03-5253-8111 内線 42-353  
 URL:http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日:平成 21年 7月 21日

リコール届出番号	2356	リコール開始日	平成 21年 7月 21日
届出者の氏名又は名称	コマツユーティリティ株式会社 代表取締役社長 磯田 進 ( 問い合わせ先:栃木工場 品質保証部 TEL :0285-28-9640 )		
不適合の部位(部品名)	①,②,③,④電気装置(メインハーネス)、⑤,⑥,動力伝達装置(変速機油圧ホース)、 ⑦走行装置(アクセルケーブル)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	① メインハーネスの組立作業指示が不適切なため、振動により当該ハーネスが油圧配管と干渉する場合がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、メインハーネスが損傷し、最悪の場合、走行不能になるおそれがある。 ② ヒータホース固定ブラケットの形状が不適切なため、振動によりメインハーネスが当該ブラケットと干渉する場合がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、メインハーネスが損傷し、最悪の場合、走行不能になるおそれがある。 ③ ブレーキケーブルガイドの形状が不適切なため、振動によりメインハーネスがブレーキケーブルガイドと干渉する場合がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、メインハーネスが損傷し、最悪の場合、走行不能になるおそれがある。 ④ メインハーネスの取り回しが不適切なため、振動により当該ハーネスがアクセルケーブル固定ブラケットと干渉する場合がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、メインハーネスが損傷し、最悪の場合、走行不能になるおそれがある。 ⑤ 作業機ケーブルガイドの形状が不適切なため、振動により変速機油圧ホースが当該ケーブルガイドと干渉する場合がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、変速機油圧ホースが損傷し、最悪の場合、走行不能になるおそれがある。 ⑥ 変速機油圧ホースにおいて、ホース間の隙間が少ないため、振動により当該ホース同士が干渉する場合がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、変速機油圧ホースが損傷し、最悪の場合、走行不能になるおそれがある。 ⑦ アクセルケーブル取り回しが不適切なため、振動により当該ケーブルと変速機油圧ホース継ぎ手部が干渉する場合がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、アクセルケーブルが損傷し、最悪の場合、走行不能になるおそれがある。		
改善措置の内容	① 全車両、メインハーネスを固定バンドで固定する。なお、当該ハーネスに損傷があるものは新品に交換する。 ② 全車両、ヒータホース固定ブラケットを対策品に交換するとともに、固定バンドの向きを変更する。なお、メインハーネスに損傷があるものは新品に交換する。 ③ 全車両、ブレーキケーブルガイドを対策品に交換する。なお、メインハーネスに損傷があるものは新品に交換する。 ④ 全車両、メインハーネス固定クリップの角度を変更し、取り直しを変更する。なお、		

	当該ハーネスに損傷があるものは新品に交換する。 ⑤ 全車両、作業機ケーブルガイドを対策品に交換する。なお、変速機油圧ホースに損傷があるものは新品に交換する。 ⑥ 全車両、変速機油圧ホースに保護材を装着する。なお、当該ホースに損傷があるものは新品に交換する。 ⑦ 全車両、アクセルケーブルの取り回しを変更し、バンドで固定する。		
不 具 合 件 数	①1件 ②～⑦0件	事故の有無	無し
発 見 の 動 機	①販売店からの情報による。②～⑦社内情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者 に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者には、直接電話またはダイレクトメール等で連絡する。</li> <li>・自動車分解整備事業者への連絡は、使用者を把握しているため周知のための措置は特にとらない。</li> <li>・対策完了車には、ステッカ(2356)を運転席ハンドル下のコラムカバー左側面に貼り付ける。</li> </ul>		

車 名	型 式	通 称 名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号) の範囲及び製作期間	リコール対象車 の台数	備 考
コマツ	EDM-WA106A	WA30-6	WA106-90006 ～ WA106-90400 平成 20 年 4 月 3 日～平成 21 年 2 月 20 日	388	①266 ②249 ③371 ④371 ⑤388 ⑥358 ⑦263
	EDM-WA107	WA40-6 WA50-6	WA107-60140 ～ WA107-60458 平成 20 年 8 月 20 日～平成 21 年 1 月 14 日	23	①14 ②11 ③19 ④19 ⑤23 ⑥17 ⑦12
	EDM-WA107A	WA40-6 WA50-6	WA107-60008 ～ WA107-60485 平成 20 年 4 月 21 日～平成 21 年 3 月 4 日	452	①254 ②154 ③363 ④363 ⑤452 ⑥341 ⑦254
	(計 3 型式)	(計 3 車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成 20 年 4 月 3 日～平成 21 年 3 月 4 日	(計 863 台)	①534 ②414 ③753 ④753 ⑤863 ⑥716 ⑦529

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。